

ウェストミンスター小教理問答 49 問－52 問「第二戒」

道德律法(神が人に求められる道德)は、十戒の中に要約的に含まれています(41問)。十戒の第二戒は、偶像崇拜を禁止しています。

第一戒との違い

偶像崇拜の禁止は、第一戒(唯一神礼拝の命令)と同じような他神礼拝の禁止とも見られますが、他神だけでなく、聖書の示す神様(ヤーウェ)を偶像によって礼拝する事をも禁止しています。イスラエルの人々が金の子牛を造ってこれを拝んだ時、それは、「主(ヤーウェ)の祭り」として行われました(出エジプト記 32 :5)。このように、偶像によって主なる神を礼拝することも禁じられているのです。

あなたたちは自らよく注意しなさい。主がホレブで火の中から語られた日、あなたたちは何の形も見なかった。墮落して、自分のためにいかなる形の像も造ってはならない。申命記 4 : 15

偶像崇拜の罪

- 1、偶像崇拜の誘惑は、見えない神様に見える形にして拝む事で、神との交わりの手掛かりを得たい、という願いにあります。偶像を拝む人々でも、そこにある木や石をそのまま神と信じる人は多くありません。むしろ、偶像を通して見えない神に近づく道を得たい、と考えるのです。
- 2、けれども、宇宙万物の創造者であられる至高の神様を、見える被造物に型取るのは、神に対する侮辱なのです。一人の人の象徴に醜い虫を用いれば、その人を侮辱したことになるでしょう。見えない神様に見える形に型取ることは、それ以上の侮辱なのです。偶像崇拜によって、私たちは、神様を敬うようであり、実は神様を侮辱していることになるのです。

神との交わりの道

- 1、神様との交わりの確実な手掛かりは、人間の考案になる偶像崇拜にはありません。むしろ、神様が語られた御言葉に従って、神様を礼拝する事が、神様と交わる確実な道なのです。
- 2、人同志の交わりでも、一方の側からの押し付けによっては成立しません。まして、神様と交わるには人間の側の押し付けによっては道が開きません。神様の開いて下さった道(御言葉による道、イエス・キリストによる道)が唯一の道なのです。

第二戒に加えられている理由

- 1、第二戒に加えられている理由(問 52)は、第二戒の「あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神であるから……」(問 49 答 3 行目以下)の解説です。
- 2、「ねたむ」は、実際には存在しない偶像に対する神様の嫉妬を現わす言葉ではありません。「妬む」は擬人法(神の思いを人の思いになぞらえる表現法)で、礼拝の確立(人との交わりの確立)のために神が抱いておられる燃えるような熱心を表しています。新共同訳は「熱情の神」と翻訳しています。